

## 国際理解教室（2024.11.5） ～茨木市立庄栄小学校～

2024年11月5日(火)、茨木市立庄栄小学校・体育館において国際理解教室が開催されました。  
午前11時40分～12時30分+40分の給食交流です。

参加した外国人講師は、アメリカ出身のCさんと、ベトナム出身のGさんのお2人。あと、国際理解教室を担当する3名の日本人が同行しました。



### ❖ アメリカ出身のCさん

“アメリカの国旗に使われている色を英語で何と言うか知っていますか？”との質問に、2年生の皆さんが全部正しく英語で答えたので、講師は感心していました。また、アメリカの地図と日本の地図を重ねて、アメリカがどれだけ大きいのかを見せた時、生徒さん達は驚いていたようです。

### ❖ ベトナム出身のGさん

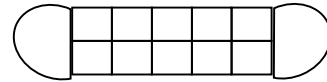
ベトナムの発表では、代表的な食べ物の「フォー」・代表的な服の「アオザイ」が紹介されましたが、おそらくまだ馴染みがなかったのか、「へえ～」と驚いたような反応がありました。



2人の発表の後、Gさんにベトナムの遊び「オー・アン・クアン（Ô Ān Quan）」を説明してもらいました。「Ô Ān Quan」は一種の頭脳ゲームで、2年生にとって少し難しかったかもしれません。しかし、生徒さんそれぞれが考えながらゲームを楽しんでいて、担任の先生からも、「体を動かす遊びを多く紹介される中、こういった知的なゲームはとても斬新で素晴らしい」とのお言葉を頂き、Gさんも喜んでいました。

「Ô Ān Quan」とは？

下のような図を大きな紙に描き、2人または2グループで遊びます。小石50個と大きい石2個を準備します。小石は5個ずつ小さい部屋に、大きい石は1個ずつ半円の部屋に置き、順番を決めてゲームスタートです。右回り・左回りは各自で自由に選べます。石の並べ方・石を手に入れる方法は、ここでは説明を省きますが、最終的に一番多く石を持っていた人が勝ちとなります。



最後の給食交流では、講師は2人とも生徒さんから多くの質問を受けて、とても思い出深い経験となったそうです。